

8月は「道路ふれあい月間」

平成29年度の主な活動状況



道路工事現場子ども見学会



「大塔地球元氣村」仮ブース出展



橋の点検作業親子見学会(体験)会



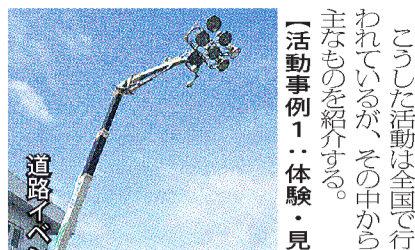
稚内中央地区・道路クリーンアップ作戦



道路愛護協力団体表彰式及び意見交換会(宣言)



推進標語受賞伝達式(東京)



道路イベント「買休み建設者人脈ひろう」



国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路を利用する国民の方々に、道路とふれあい、道路の役割や重要性を改めて認識していただくため、道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発活動等を特に推進することとしている。

こうした活動は全国で行われているが、その中から主なものを紹介する。

【活動事例1：体験・見学会】

《道路工事現場子ども見学会(関東地方整備局東京国道事務所)》

関東地方整備局 東京国道事務所では、8月2日(水)に、将来、建設業の担い手となる子どもたちに、建設業の魅力、道路事業への関心を深めてもらうことを目的として、渋谷駅周辺整備事業の現場見学会を行った。架設中の歩道橋など見学した参加者の方からは、「普段は入ることのできない場所に入れ、良い経験になった。」などの感想をいただいた。

《道路イベント「夏休み建設者人脈ひろう」(中部地方整備局多治見砂防国道事務所)》

中部地方整備局 多治見砂防国道事務所では、8月23日(水)に、子どもたちに建設業に興味を持ってもらいながら、夏休みの自由研究のお手伝いにもなればと、同事務所所属国道維持出張所において、小学生を対象とした建設機械の操作体験などを行った。後日、参加者の方からお礼状が寄せられた。

《橋の点検作業親子見学会(九州地方整備局宮崎河川国道事務所)》

九州地方整備局 宮崎河川国道事務所では、8月4日(金)に、国道20号橋において、橋を間近で「見たり」、「触ったり」、「叩いたり」する橋の点検作業の見学(体験)会を行った。参加者の方からは、「コンクリートを叩くと悪い所は音が違うこと

《稚内中央地区・道路クリーンアップ作戦(北海道開発局稚内開発建設部)》

北海道開発局 稚内開発建設部では、8月3日(木)に、日本最北端の道の駅「わっかない」において道路管理者と地域住民による道路(国道・道道・市道)の清掃を行った。8月

《道路愛護協力団体表彰式及び意見交換会(中国地方整備局倉吉河川国道事務所)》

中国地方整備局 倉吉河川国道事務所では、8月9日(水)に、日頃、道路の美化清掃、道路景観の維持向上に資する活動を行われている団体に対し、その功績を称え、感謝状を授与した。受賞者からは、感謝の言葉とともに、引き続き協力していきたいとの言葉が寄せられた。また、表彰式に引き続き、意見交換会を行った。

《道路愛護功労者表彰式(沖縄総合事務局)》

沖縄総合事務局では、8月10日(木)に、日頃、道路の美化清掃や道路愛護に係る活動を行われている方々に対し、その功績を称え、感謝状を授与した。今年度は、国土交通大臣表彰を初めとする表彰に、12団体・2個人といつもより多くの方を招いての表彰式となったことから、賑やかなものとなった。表彰式終了後、各受賞団体ごと記念写真を撮られるなど、受賞者の方々は大変喜ばれていた。

《推進標語受賞伝達式(北海道)》

北海道開発局 函館開発建設部では、8月17日(木)に、函館開発建設部において、「きれいで明るい町」の通学路で最優秀賞(小学生の部)を受賞された福田太さんへの表彰伝達式を行った。福田さんからは、「正直びっくりしました。信じられませんでした。」との感想をいただいた。また、8月21日(月)には、北海道函館市立神山小学校において、「朝の道耳をすませば鳥の声」で優秀賞(小学生の部)を受賞された小林姫々さんへの表彰伝達式を行った。小林さんからは、「驚いたけど、みんなにおめでとうと言われてうれしかった。」との感想をいただいた。

《推進標語受賞伝達式(千葉県)》

千葉県では、8月24日(木)に、東京都江東区立第二亀戸中学校において、「たっくさんの夢を抱いて歩く道」で最優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤花奈さんを「あいさつが飛びかうこの道」で優秀賞(中学生の部)を受賞された矢野大樹さんへの表彰伝達式を行った。校長先生から、「全国で3人の中学生受賞者のうち2人が当校の生徒であることを誇りに思う。」との言葉をいただいた。

また、東京国道事務所では、8月24日(木)に、東京都江東区立第二亀戸中学校において、「たっくさんの夢を抱いて歩く道」で最優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤花奈さん、優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤佳子さんへの表彰伝達式を行った。大澤さんからは、「みんなが主人公になれば、道路でどんな事をすれば、みんなが明るくなるのかを考え、思いついたのが今回の作品でした。選んでいただいたうれしく思います。」との感想をいただいた。

《大塔地球元氣村》にブース出展(近畿地方整備局紀南河川国道事務所)》

近畿地方整備局 紀南河川国道事務所では、8月11日(金)に、紀勢自動車道利用促進イベント「大塔地球元氣村」に、国土交通省ブースを出展し、アーチ橋体験やパネル展示などを行った。

《橋の点検作業親子見学会(九州地方整備局宮崎河川国道事務所)》

九州地方整備局 宮崎河川国道事務所では、8月4日(金)に、国道20号橋において、橋を間近で「見たり」、「触ったり」、「叩いたり」する橋の点検作業の見学(体験)会を行った。参加者の方からは、「コンクリートを叩くと悪い所は音が違うこと

《稚内中央地区・道路クリーンアップ作戦(北海道開発局稚内開発建設部)》

北海道開発局 稚内開発建設部では、8月3日(木)に、日本最北端の道の駅「わっかない」において道路管理者と地域住民による道路(国道・道道・市道)の清掃を行った。8月

《道路愛護協力団体表彰式及び意見交換会(中国地方整備局倉吉河川国道事務所)》

中国地方整備局 倉吉河川国道事務所では、8月9日(水)に、日頃、道路の美化清掃、道路景観の維持向上に資する活動を行われている団体に対し、その功績を称え、感謝状を授与した。受賞者からは、感謝の言葉とともに、引き続き協力していきたいとの言葉が寄せられた。また、表彰式に引き続き、意見交換会を行った。

《道路愛護功労者表彰式(沖縄総合事務局)》

沖縄総合事務局では、8月10日(木)に、日頃、道路の美化清掃や道路愛護に係る活動を行われている方々に対し、その功績を称え、感謝状を授与した。今年度は、国土交通大臣表彰を初めとする表彰に、12団体・2個人といつもより多くの方を招いての表彰式となったことから、賑やかなものとなった。表彰式終了後、各受賞団体ごと記念写真を撮られるなど、受賞者の方々は大変喜ばれていた。

《推進標語受賞伝達式(北海道)》

北海道開発局 函館開発建設部では、8月17日(木)に、函館開発建設部において、「きれいで明るい町」の通学路で最優秀賞(小学生の部)を受賞された福田太さんへの表彰伝達式を行った。福田さんからは、「正直びっくりしました。信じられませんでした。」との感想をいただいた。また、8月21日(月)には、北海道函館市立神山小学校において、「朝の道耳をすませば鳥の声」で優秀賞(小学生の部)を受賞された小林姫々さんへの表彰伝達式を行った。小林さんからは、「驚いたけど、みんなにおめでとうと言われてうれしかった。」との感想をいただいた。

《推進標語受賞伝達式(千葉県)》

千葉県では、8月24日(木)に、東京都江東区立第二亀戸中学校において、「たっくさんの夢を抱いて歩く道」で最優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤花奈さん、優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤佳子さんへの表彰伝達式を行った。大澤さんからは、「みんなが主人公になれば、道路でどんな事をすれば、みんなが明るくなるのかを考え、思いついたのが今回の作品でした。選んでいただいたうれしく思います。」との感想をいただいた。

また、東京国道事務所では、8月24日(木)に、東京都江東区立第二亀戸中学校において、「たっくさんの夢を抱いて歩く道」で最優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤花奈さん、優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤佳子さんへの表彰伝達式を行った。大澤さんからは、「みんなが主人公になれば、道路でどんな事をすれば、みんなが明るくなるのかを考え、思いついたのが今回の作品でした。選んでいただいたうれしく思います。」との感想をいただいた。

また、東京国道事務所では、8月24日(木)に、東京都江東区立第二亀戸中学校において、「たっくさんの夢を抱いて歩く道」で最優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤花奈さん、優秀賞(中学生の部)を受賞された渡澤佳子さんへの表彰伝達式を行った。大澤さんからは、「みんなが主人公になれば、道路でどんな事をすれば、みんなが明るくなるのかを考え、思いついたのが今回の作品でした。選んでいただいたうれしく思います。」との感想をいただいた。